

# 研究課題名：量子確率を用いた不定な文章理解とその効果の認知研究

## ～ 定まらない解釈を持ちうる認知の機能解明に向けて ～



ふやま みほ

氏名：布山 美慕

所属機関：立命館大学

役職：准教授

(人間情報学およびその関連分野/認知科学関連)

### <略歴>

2006年京都大学理学部卒業、2008年京都大学大学院理学研究科修士課程修了。アクセント株式会社、ナルックス株式会社を経て、2011年大阪大学大学院文学研究科入学、2013年同修了。2016年慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程単位取得退学、2017年同大学博士(学術)取得。2016～2018年玉川大学嘱託研究員、2018年北陸先端科学技術大学院大学研究員、2019年早稲田大学講師、2022年より現職。

### <研究概要>

一度に一つの確定的な状態を取る身体と対比的に、思考は複数の解釈を同時に抱いたり、一つに定まらない状態を取りうる可能性があります。本研究はこの思考の不定性の可能性や機能を文章理解を対象として実証的に示すことを目指します。不定な認知状態を量子確率を用いてモデリングし、心理実験と文章の工学的分析を併用して、美的体験をはじめとするその認知的効果と、不定な状態を惹起する文章や読者の特徴づけを行います。

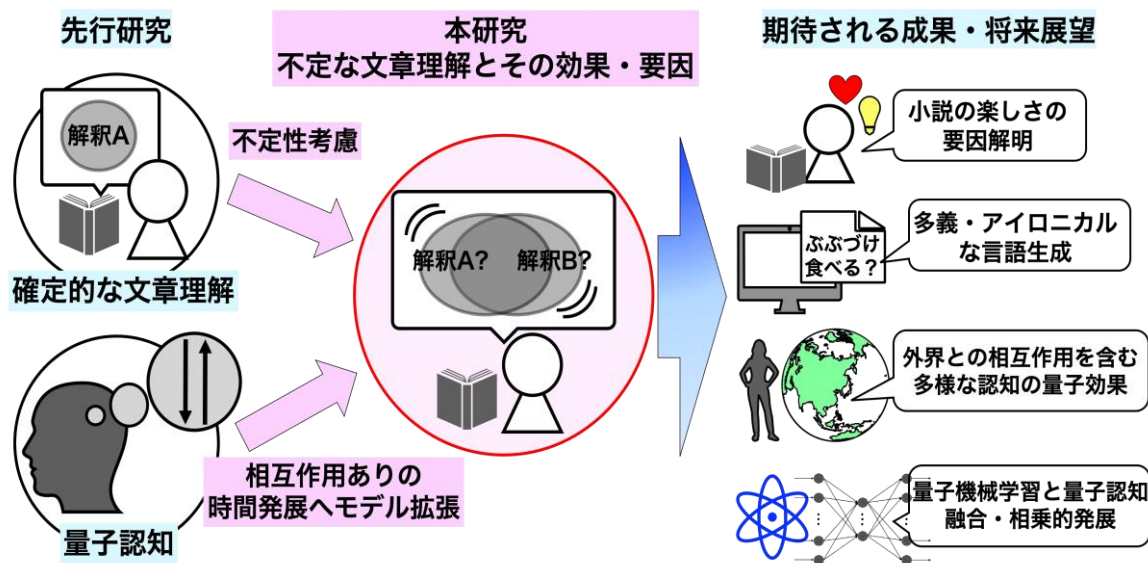


図1: 研究概要